

新規・継続等	新規	分野	補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築				
市町村名	木曾町		ふりがな 箇所名	(主)開田三岳福島線		(ふた) 黒田	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～		年度		
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路拡幅工 L=500m W=6.0(8.0)m					H22年度末事業進捗率	0%				
	H23年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0%				
	H23年度実施内容	-					用地補償費ベース	0%				
	事業費計(千円)	全体事業費	H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残						
	100,000	0	0	0	0	100,000						
財源内訳	国庫支出金											
	その他											
	県債	90,000	0	0	0	0	90,000					
	一般財源	10,000	0	0	0	0	10,000					
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			部	政策評価課					
	ランク	評点	ランク	評点								
	必要性 (30)	計画交通量	4,000台/日以上	1,500台以上～4,000台/日未満	1,500台未満	C	C	4	4			
		代替道路	唯一の道路である	代替となる道路がある				0	0			
		ネットワーク (道路網)	バス路線である	駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	A及びBに該当しない			5	5			
			ボトルネック箇所	ボトルネック箇所でない				0	0			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	観光地に通じる道路	観光地に通じる道路ではない				2	2			
			4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	4.0m以上5.5m未満(幅員)	5.5m以上(幅員)			0	0			
		歩道未整備区間に歩道を設置	歩道はあるが不十分であるものを再整備	歩道整備無し	0			0				
		他事業との関連	河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施		0			0				
	小計				11	11						
	重要性 (10)	設計上の環境配慮	環境配慮がされ確実性が高い	環境配慮がされているが確実性が低い	環境配慮をしていない	B	B	0	0			
		地域の法的な位置付け	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(2個以上)	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(1個以上)	特別な位置づけはない			5	5			
		小計						5	5			
	効率性 (20)	B/C(費用対効果)	B/C 1.5以上	B/C 1.0～1.5未満	B/C 1.0未満	A	A	5	5			
		事業効果の早期発現	事業年数 3年以内	事業年数 4年～5年以内	事業年数 6年以上			5	5			
		コスト縮減	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	コスト縮減はしていない			7	7			
		小計						17	17			
	緊急性 (20)	安全性の向上	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	交通事故や落石等の危険がない	B	B	6	6			
		各事業特有の緊急性(医療・福祉・教育)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	医療・福祉の連携に係らない道路			6	6			
		小計						12	12			
	計画熟度 (20)	地域からの要望	地域住民の内発的な要望が強い	市町村からの要望	特に要望がない	B	B	3	3			
		事業情報の共有	関係者以外に広く周知	関係者中心に周知	特に周知していない			3	3			
		住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加	住民や市町村の意見を計画策定に反映	特に住民意見は反映していない			4	4			
		小計						10	10			
費用対効果(B/C)	3.1		評価の合計			B	55	B	55			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は国道19号と御嶽山やスキー場、温泉施設など沿線の観光地を結びと共に、町内の生活道路として利用されており、二次緊急輸送路にも指定されている。しかし幅員狭小で、橋梁の前後が改良区間を除き幅員が狭い区間が連続し、大型車の通行に支障となっており、早期完成が求められている。										
	地域からの要望経緯	沿線自治体などにより、主要地方道開田三岳福島線改良促進期成同盟会が組織され、要望されている。										
	事業説明等の経緯	県に要望していることは住民に周知している										
	環境・景観への配慮項目	特になし。										
	他事業・プロジェクトとの関連	当路線で、地方道路交付金事業(川合)、県単道路改築事業(白川及び冷川)を実施しており、当事業と併せて開田三岳福島線の一体的な整備を進めている。										
	特記事項	住民意見を反映しながら事業の進捗を図る。										
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他							
部意見	評価レベルが低いいため事業化を見送りたい。					政策評価課意見	必要性がやや低い。					